

# 一人暮らしのためのキッチン

A Kitchen For Living Alone

森本 圭音



## 快適なコンパクトキッチンを目指して

現状のコンパクトキッチンは非常に使い勝手の悪いものが多い。限られたスペースでのパフォーマンスではあるが、空間の使い方にはまだまだ可能性があると感じた。さまざまなリサーチと検証を経て空間の使い方を考え直し、ここに新たなコンパクトキッチンを提案する。

## Persuing A Comfortable Compact Kitchen

Many pre-existing compact kitchens are very inconvenient. In spite of the limited space offered in kitchens, I still felt strongly that there was a lot of potential in the way the space could be utilised. My proposal comes about after broad research and testing, aiming to rethink how space is used, breeding a new type of compact kitchen.



リサーチによってユーザーは一時的な物の置き場としてデッドスペースを使っていることが明らかになった。それをヒントに、デッドスペースを減らすことなくあえて残すことであらゆるスキマを作業空間として設計。



一人でキッチンに立つことを大前提として、ユーザーを中心に各アイテムを同心円上に設計することで移動の手間を省き、効率的なキッチンの設計を実現。



ワークトップ上では確保しきれない作業スペースを可動式の追加天板として扉部分に設計することで、必要に応じた臨機応変なスペースの追加を可能に。